

子どもたちが薬用植物に触れる！感じる！楽しむ！ 金沢大学公開講座「薬草染め体験 in 薬用植物園①」

金沢大学先端科学・社会共創推進機構人材育成グループは、令和4年度金沢大学公開講座として下記の講座を開講します。ぜひ当日の取材、報道をよろしくお願ひします。

記

金沢大学公開講座「薬草染め体験 in 薬用植物園①」

- | | |
|---------|---|
| ○開催日時 | 令和4年6月11日（土）12時30分～16時00分 |
| ○会場 | 金沢大学医薬保健学域薬学類附属薬用植物園（角間キャンパス内） |
| ○講師 | 安藤 広和 助教（医薬保健研究域薬学系） |
| ○対象 | 小学4年生から6年生 |
| ○講座概要 | 植物には多様な化学成分が含まれています。そのうち、化学成分を薬用目的に使用できる植物は「薬草」「薬用植物」と呼ばれています。本講座では、 薬用植物園を散策 し植物に触れ、自身の 嗅覚・触覚・味覚を使って、化学成分を感じ取ります 。その後、藍染めにも用いられる植物「アイ」を使った たたき染め体験（ブックカバーづくり）を通じ、化学成分の変化を視覚で体感 します。 |
| ○スケジュール | [前半] 薬用植物園の散策 / [後半] たたき染め体験 |
| ○当日の注意点 | ・当日は12時20分までに、上記会場までお越しください。
※講座途中からの取材参加はご遠慮願ひます。
・ 集合場所到着後は、現場スタッフに声を掛け、受付してください。
その際、お名刺をお渡しいただくようお願ひします。
・取材時は、自社の腕章を身に付け、取材・撮影をお願ひします。
・講座途中でお帰りいただく際は、スタッフにお声掛けください。 |
| ○その他 | ・ 荒天時は室内で実施 します。集合場所は変更ありません。
・講座の詳細情報や会場へのアクセス方法については、別添チラシおよびキャンパスマップをご参照ください。 |

【お問い合わせ先】

金沢大学 先端科学・社会共創推進機構
人材育成グループ（公開講座担当）

TEL：076-264-5272, 5273

E-mail: manabi@adm.kanazawa-u.ac.jp

当日の連絡先：090-8968-3084（スタッフ直通）

※講座終了後1時間までつながります。

2209 | 子ども向け

薬草染め体験 in 薬用植物園①

講座概要

植物には様々な化学成分が含まれています。私達はその化学成分の作用を薬用目的に使用できる植物を「薬草」、「薬用植物」と呼んでいます。私達が普段の食事で食べるナガイモやハッカも薬用植物です。私達はその化学成分を気にすることなく利用していますが、実は、草木染めの染色も化学成分を利用したものです。

この講座では、薬用植物園で実際に植物に触れて、香りや味で化学成分を感じてみましょう。続いて「アイ」という植物の化学成分を青色に変化させること、つまり「藍染め」の体験を通じて、色で化学成分を確認してみましょう。高学年の皆さんが自分の力で製作できる内容です。布製ブックカバーに、皆さんオリジナルの模様をつけてみましょう。

受講スタンプ欄

印

講師

安藤 広和
(医薬保健研究域薬学系 助教)

日時

6月11日(土) 12:30～16:00

会場

附属薬用植物園(角間キャンパス)

対象

小学4年生から6年生

定員

12名

受講料

1,400円

実費徴収額

当日、材料費として800円徴収します。

申込期限

6月3日(金)

連絡事項

- ・昨年開講の同講座とほぼ同じ内容です。
- ・講座番号2211「薬草染め体験 in 薬用植物園②」と同じ内容です。
- ・薬用植物園でハーブ観察、染色の体験を行いますので、汚れてもよい服装(エプロンでも可)でご参加ください。
- ・たたき染めに使用するカナヅチ(金属製)、安全対策として軍手があればご持参ください。
- ・雨天時はすべて室内で実施します。
- ・会場収容人数の都合上、保護者の方やお申込みされていない方の同伴はできませんのでご了承願います。

金沢大学角間キャンパス案内



【集合場所】 薬学類・創薬科学類附属薬用植物園
車でお越しの場合⇒ K 駐車場をご利用ください。
バスでお越しの場合⇒「金沢大学自然研前バス停」で下車した後、
徒歩約15分です。

会場

徒歩約15分

バス経路

至依町・
医王山

至山側環状

至金沢市街

至富山県南砺市

N